

ファイト!!!

立山町立釜ヶ淵小学校
第4学年 R3. 5月号

全力発進、4年生!!

新学期も始まって早1カ月が経ちました。子供たちは、授業中は落ち着いて考え、休み時間は友達と思いきり遊ぶ等、時間の切り換えが少しずつできるようになってきました。また、一人一仕事でも、仕事を確実にやるという意識が芽生えてきました。「〇〇さん、この仕事しないの?」「早く準備できたのなら、もうこの仕事したらいいんじゃない」と声を掛け合う姿も見られます。4年生として自分たちでできることを頑張っていこうという思いと毎日をみんなで楽しもうという気持ちが溢れています。

子供たちが、元気に楽しく過ごしてくれる姿や少し頼もしくなってきた姿を見て嬉しく思う毎日を過ごさせてもらっています。



今年も、頑張ろう! 外国語活動☆

今年度も、外国語活動が始まりました。今年は、ケイン先生が外国語活動を担当して下さることになりました。外国語活動は、2年目ということもあり、子供たちからは余裕が感じられます。進んで発表したり、友達と積極的に会話を楽しんだりする姿が見られます。ぜひ、ご家族でも英語で簡単な会話を楽しまれてはいかがでしょうか。



「水」って、どこから来るの？

社会科の学習では、富山県について学習しています。地図帳を見て、日本のどこにあり、どんな形をしているのかを見たり、富山県の山、海、土地等について詳しく調べたりしています。そこから、「水」について話が広がり、総合的な学習の時間に、子供たちが身近な水について話合いました。子供たち話合いの様子を紹介します。

T : 富山県は、山に囲まれているね。冬になるとたくさん雪が降って、その雪解けの水がたくさん流れてきています。

Fさん：えっ、僕達、溶けた雪を飲んどるん！？

T : そういうことになるね。

Iさん：じゃあ、川に流れた雪ってこと？大丈夫なの？

Aさん：大丈夫じゃないとダメやろう。

Dさん：でもさ、そのままじゃないよね。きっと何かしているんだよ。

T : 何かって・・・水に何かしているの？

Sさん：菌とか・・・水道水だと、金魚は死んじゃうから、やっぱり何か入れていると思う。

(略)

T : そしたら、使った水はどうなるの？

Aさん：川に流れとるんじゃないが？

T : トイレの水も、そのまま流しているの？

全員 : それは、ダメダメ。

そんなことしたら、海がゴミでいっぱいになる。

川が汚くなって、大変なことになる。

Sさん：でも、近くの家の人があるまま流してたような・・・

子供たちは、真剣に自分たちが普段何気なく飲んでいる水について考え、友達の見解や生活経験（ここでは、教室で飼っている金魚を例にして）を基に、一生懸命話し合いました。また、友達の話静静地に聞いていたTさんが、学校で話合ったことをお家で話題にし、お家の人と常願寺川沿いにある施設の写真を撮って、持ってきてくれました。

一人の何気ない疑問が、学級みんなの「どうなっているんだろう」「知りたいな」という、気持ちを引き出しました。友達と話をしたり、聴いたりしながら、普段何気なく使っている「水」に着目し、みんなで考え合う素敵な場面になりました。

筆箱の中身の確認をお願いします。

子供たちの筆箱を見てみると、鉛筆が削られていなかったり、赤青鉛筆がなかったりすることがよく見られます。ご家庭でお子さんと一緒に、学習に必要な筆記用具が毎日準備できているか、確認をしてください。よろしくお願いします。